

令和元年 6 月 7 日（金曜日）

議事日程 第 1 号

6 月 7 日午後 4 時 4 分開議

日程第 1、議席の指定

日程第 2、会議録署名議員の指名

日程第 3、会期決定の件

日程第 4、議長の選挙

日程第 5、副議長の選挙

日程第 6、議案第 1 号及び第 2 号並びに報告第 1 号

出席議員（12 人）

|       |      |             |
|-------|------|-------------|
| 議 長   | 12 番 | 八 田 盛 茂 君   |
| 副 議 長 | 6 番  | 濱 本 進 君     |
|       | 1 番  | 大 野 幹 恭 君   |
|       | 2 番  | 片 平 一 義 君   |
|       | 3 番  | 日 下 部 勝 義 君 |
|       | 4 番  | 松 田 優 子 君   |
|       | 5 番  | 小 貫 元 君     |
|       | 7 番  | 大 河 昭 彦 君   |
|       | 8 番  | 畠 山 み の り 君 |
|       | 9 番  | 池 端 英 昭 君   |
|       | 10 番 | 佐 々 木 大 介 君 |
|       | 11 番 | 道 見 泰 憲 君   |

出席説明員

|         |           |
|---------|-----------|
| 専任副管理者  | 本 多 弘 幸 君 |
| 副 管 理 者 | 小 山 秀 昭 君 |
| 副 管 理 者 | 白 井 俊 君   |

|            |   |   |   |   |   |   |
|------------|---|---|---|---|---|---|
| 会計管理者      | 根 | 布 | 谷 | 禎 | 一 | 君 |
| 総務部長       | 三 | 木 | 正 | 志 | 君 |   |
| 振興部長       | 時 | 田 | 恵 | 生 | 君 |   |
| 参事(総務担当)   | 佐 | 藤 | 竜 | 哉 | 君 |   |
| 参事(管理担当)   | 吉 | 田 | 卓 | 己 | 君 |   |
| 参事(企画振興担当) | 富 | 木 | 浩 | 司 | 君 |   |
| 参事(計画担当)   | 村 | 松 | 政 | 夫 | 君 |   |
| 参事(施設担当)   | 木 | 村 | 直 | 人 | 君 |   |
| 出納室長       | 加 | 藤 | 雅 | 明 | 君 |   |

---

#### 議会事務局職員出席者

|          |   |   |   |   |   |
|----------|---|---|---|---|---|
| 事務局長(兼務) | 佐 | 藤 | 竜 | 哉 | 君 |
| 書記(同)    | 楠 | 本 | 裕 | 幸 | 君 |
| 書記(同)    | 今 | 田 | 貴 | 弘 | 君 |

---

#### 1. 臨時議長の紹介

○事務局長(佐藤竜哉君) それでは、議員改選後、最初の議会でございますので、議長が選任されるまでの間、地方自治法第107条の規定により、年長の議員が臨時の議長の職務を行います。

出席議員中、大河昭彦議員が年長者でございますので、ご紹介申し上げます。

○臨時議長(大河昭彦君) ただいまご紹介いただきました大河でございます。

議長が選挙されるまでの間、臨時に議長の職を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

午後4開会

#### 1. 開 会

○臨時議長(大河昭彦君) これより、本日招集されました令和元年第1回臨時会を開会いたします。

開議に先立ちまして、専任副管理者から発言の申し出がありますので、これを許します。

専任副管理者本多弘幸君。

○専任副管理者(本多弘幸君) 本来であれば、鈴木管理者よりご挨拶申し上げるところですが、本日欠席させていただくこととなったため、管理者より預かりました挨拶を私より代読させていただきます。

まず、本日、北方領土問題に係る安倍総理への要請のため、急遽、上京することとなり、今臨時会を欠席せざるを得なくなりましたことを深くおわび申し上げます。

令和元年の石狩湾新港管理組合議会臨時会開会に当たり、議員の皆様へ、一言、ご挨拶を申し上げます。

先般、当管理組合の組織団体でございます北海道、小樽市、石狩市の3者による互選の結果、管理者には、引き続き、北海道知事が選出されました。

これからの4年間、皆様には、特段のご指導とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

さて、ご承知のとおり、日本海沿岸地域及び北方圏諸国等の国際交流拠点である石狩湾新港の開発は、北海道の長期的かつ飛躍的な発展を先導する事業として位置づけられており、昭和48年に整備が着手されて以来、45年が経過しております。

この間、外貿定期コンテナ航路の開設による道央圏の国際物流拠点としての機能充実に加え、道内で唯一となるLNG輸入基地の立地やLNG火力発電所の営業運転が開始されるなど、本道のエネルギー供給拠点としての役割も担っており、今後も取扱貨物量は堅調に推移するものと見込まれております。

また、一昨年には、本港を含む道内6港が策定した農水産物輸出促進計画が国土交通省から国内第1号の認定を受け、現在、道産農水産物の輸出拠点としての機能の充実に図るための施設整備を進めているところであります。

今後、本港が、道央圏はもとより、本道経済のさらなる発展に寄与していくことができるよう、私としても、議員の皆様からのご意見を賜り、管理者の職責を全うしてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和元年6月7日。

石狩湾新港管理組合管理者鈴木直道。

代読でございます。

午後4時4分開議

## 1. 開 議

○臨時議長（大河昭彦君） それでは、これより、本日の会議を開きます。

### 1. 日程第1、議席の指定

○臨時議長（大河昭彦君） 日程第1、議席の指定を行います。

議席は、会議規則第4条第1項の規定により、お手元に配付の議席表のとおり指定いたします。

### 1. 日程第2、会議録署名議員の指名

○臨時議長（大河昭彦君） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員には、会議規則第94条の規定により、

小 貫 元 君  
日 下 部 勝 義 君

の2名を指名いたします。

### 1. 諸般の報告

○臨時議長（大河昭彦君） 次に、諸般の報告をさせます。

事務局長。

○事務局長（佐藤竜哉君） 管理者から、議案第1号及び第2号並びに報告第1号の提出がありました。

た。

このほか、監査委員から、例月出納検査の結果について報告がありました。  
以上でございます。

### 1. 日程第3、会期決定の件

○臨時議長（大河昭彦君） 日程第3、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

今臨時会の会期は、本日6月7日、1日間といたしたいと思えます。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時議長（大河昭彦君） ご異議なしと認めます。

よって、会期は、本日1日間と決定いたしました。

### 1. 日程第4、議長の選挙

○臨時議長（大河昭彦君） 日程第4、議長の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選の方法によることとし、その指名の方法は、私から指名することといたしたいと思えますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時議長（大河昭彦君） ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

それでは、議長に八田盛茂君を指名いたします。

ただいま指名いたしました八田盛茂君を議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時議長（大河昭彦君） ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました八田盛茂君が議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました八田盛茂君が議場におられますので、本席から、会議規則第32条第2項の規定に基づき、当選の告知をいたします。

議長と交代いたしますので、議長のご着席をお願いいたします。

〔臨時議長退席、議長着席〕

○議長（八田盛茂君） ただいま皆様のご推挙により議長に選任されました八田でございます。

今後は、石狩湾新港を取り巻く諸課題に適切に対処するとともに、議会の円滑な運営に努めてまいりますので、皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 1. 日程第5、副議長の選挙

○議長（八田盛茂君） 日程第5、副議長の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選の方法によることとし、その指名の方法は、私から指名することといたしたいと思えますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（八田盛茂君） ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

それでは、副議長に濱本進君を指名いたします。

ただいま指名いたしました濱本進君を副議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（八田盛茂君） ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました濱本進君が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました濱本進君が議場におられますので、本席から、会議規則第32条第2項の規定に基づき、当選の告知をいたします。

副議長に当選されました濱本進君のご挨拶があります。

○副議長（濱本進君） ただいま皆様のご推挙により副議長に選任されました小樽の濱本でございます。

もとより微力ではございますが、議長とともに円滑な議会の運営に努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

#### 1. 日程第6、議案第1号及び第2号並びに報告第1号

○議長（八田盛茂君） 日程第6、議案第1号及び第2号並びに報告第1号を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

専任副管理者本多弘幸君。

#### 1. 議案第1号及び第2号並びに報告第1号に関する説明

○専任副管理者（本多弘幸君） ただいま議題となりました議案第1号及び第2号並びに報告第1号についてご説明申し上げます。

初めに、議案第1号は、監査委員の任期満了に伴い、新たに管理組合議会議員から片平一義さんを選任しようとするものであります。

次に、議案第2号は、専任副管理者の辞任に伴い、新たに専任副管理者に別所博幸さんを選任しようとするものであります。

最後に、報告第1号は、平成31年3月29日付で専決処分いたしました石狩湾新港管理組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について、地方自治法第179条第3項の規定により、議会の承認を得ようとするものであります。

以上、よろしくご審議のほどをお願い申し上げます。

#### 1. 討 論

○議長（八田盛茂君） これより、討論に入ります。

討論の通告がありますので、これを許します。

小貫元君。

○5番（小貫元君） 日本共産党を代表して、報告第1号 職員の勤務時間、休暇に関する条例の一部を改正する条例案について、不承認の討論を行います。

今回の条例改定は、規則に、通常予見することのできない業務量の大幅な増加に伴い、臨時的に第

5項の限度を超えて勤務を命ずる必要がある場合と規定し、1カ月においての時間外勤務100時間未満を盛り込むものです。

その業務として、他律的業務を想定しています。この他律的業務は、どの職員にも生じ、日常であり、特別なことではありません。過労死ラインを超える1カ月100時間未満の時間外勤務を可能とするものであり、承認できません。

以上、討論といたします。

**○議長（八田盛茂君）** 以上で、通告のあった討論は終了いたしました。

これをもって、討論を終結いたします。

日程第6のうち、議案第1号及び第2号を問題といたします。

お諮りいたします。

本件は、いずれも原案のとおり同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

**○議長（八田盛茂君）** ご異議なしと認めます。

よって、本件は、いずれも原案のとおり同意議決されました。

日程第6のうち、報告第1号を問題といたします。

これより、採決をいたします。

この採決は、起立によります。

本件を報告のとおり承認することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

**○議長（八田盛茂君）** 起立多数であります。

よって、本件は、報告のとおり承認することに決定いたしました。

以上をもちまして、本臨時会に付議された案件は全て議了いたしました。

## 1. 閉 会

**○議長（八田盛茂君）** これをもちまして、令和元年第1回臨時会を閉会いたします。

午後4時12分閉会

---

**○議長（八田盛茂君）** ここで、少々お時間をいただきたいと思います。

このたび退任する専任副管理者と新たに就任いたします専任副管理者からご挨拶があります。

**○専任副管理者（本多弘幸君）** 本多でございます。

退任するに当たり、一言、ご挨拶を申し上げます。

私は、専任副管理者に就任してから2年余りでございますが、議員の皆様方のご指導により、無事、この職責を果たすことができました。心から感謝と御礼を申し上げます。

この職を去りました後も、石狩湾新港のさらなる発展のため、微力を尽くしてまいりたいと思っておりますので、変わらぬご指導をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、八田議長を初め、議員の皆様方のますますのご活躍とご発展を心からご祈念申し上げます。退任に当たってのご挨拶といたします。

まことにありがとうございました。

○**新専任副管理者（別所博幸君）** 別所でございます。

本日、専任副管理者に選任され、大変光栄に感じるとともに、責任の重さを実感しているところでございます。

今後は、石狩湾新港の発展のため、取り組んでまいりますので、八田議長を初め、議員の皆様方の指導を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○**議長（八田盛茂君）** それでは、私からも一言申し上げます。

本多さんにおかれましては、約2年間、専任副管理者として、石狩湾新港の発展に尽くしていただき、本当に大変ご苦労さまでございました。

専任副管理者に選任されました別所さんにおかれましては、石狩湾新港の発展のため、取り組みを進めていただくようお願いをいたします。

以上をもちまして、終了いたします。

午後4時14分終了

